



平成28年11月24日

各 位

会社名 凸版印刷株式会社
代表者名 代表取締役社長 金子 眞吾
(コード番号 7911 東証第一部)
問合せ先 専務取締役財務本部長 垣谷 英孝
(TEL. 03 - 3835 - 5665)

連結子会社による株式取得（子会社化）に関するお知らせ

当社は、平成28年11月24日開催の取締役会において、当社の連結子会社である株式会社オルタステクノロジー（以下「オルタス」）が凌巨科技股份有限公司（Giantplus Technology Co., Ltd.）（以下、「Giantplus」）の株式を取得し子会社化することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、Giantplusの資本金の額が当社の資本金の額の100分の10以上に相当するため、株式取得後に同社は当社の特定子会社に該当する見込みです。

記

1. 株式取得の理由

オルタスは、超高精細技術と所有する小型生産ラインの特長を活かし、「Blanview」等の屋外視認性が高く、低消費電力である液晶パネル及び液晶モジュールを生産しています。業界最小サイズの G1ラインの特長を活かし、カスタム対応及び少量多品種対応により、産業機器市場を始めとするニッチ市場に特化して事業を展開し、スマートフォンなどの消費者向け機器の市場とは一線を画した独自路線で事業を拡大してきました。

昨今の中国における G6 サイズ以上の大型液晶パネル生産ラインへの過剰投資などにより、中小型液晶パネルの市場環境は急激に悪化しています。その中で、オルタスの正面市場である産業機器向けや車載向けは、少量多品種で規模は小さいものの、今後も市場拡大が予想されており、オルタスの培ってきた独自技術やカスタム対応力を活用するチャンスが拡大しています。しかしながら、同市場で要求される液晶パネルのサイズが大型化する傾向にあり、現行の G1サイズの生産ラインのみでは、さらなる成長が見込めなくなっているため、最適なサイズで、かつ安定的な生産能力を獲得することが急務となっていました。

一方、Giantplus は産業機器や車載などのニッチ市場における有力プレイヤーで、台湾の上場企業です。オルタス同様、徹底したカスタム対応を得意とし、グローバルでの営業力と強固なカスタマー・サポート体制を強みとしています。

2016年に親会社である中華映管股份有限公司（Chunghwa Picture Tubes, Ltd.）（以下、「CPT」）から G4 サイズの液晶パネル生産ラインを譲り受け、さらなる事業拡大を目指していますが、車載領域で求められる技術水準や品質要求の高度化に対応するため、開発体制の強化が課題となっていました。

オルタスとGiantplusは、ニッチ市場における安定的な事業成長を目指す戦略面の方向性が一致していることから、資本業務提携を実施することで、今般、CPT 及び Giantplus と合意しました。

2. 異動する子会社の概要

(1) 名 称	凌巨科技股份有限公司		
(2) 所 在 地	台湾 苗栗縣頭份市蘆竹里工業路 15 號		
(3) 代表者の役職・氏名	董事長 林 盛昌		
(4) 事 業 内 容	液晶パネル及び液晶モジュールの製造・販売		
(5) 資 本 金	4,415,449 千台湾ドル		
(6) 設 立 年 月 日	1997 年 12 月 15 日		
(7) 大株主及び持株比率	中華映管股份有限公司 53.7%		
(8) 当 社 と の 関 係	資 本 関 係	該当事項はありません。	
	人 的 関 係	該当事項はありません。	
	取 引 関 係	当社の連結子会社である株式会社オルタステクノロジーは、当該会社より液晶パネルの仕入れを行っております。	
(9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態(IFRS)			
決 算 期	平成 25 年 12 月期	平成 26 年 12 月期	平成 27 年 12 月期
連 結 純 資 産 (千 台 湾 台 幣)	7,061,634	7,303,062	7,669,580
連 結 総 資 産 (千 台 湾 台 幣)	12,468,190	11,118,831	13,164,495
1株当たり連結純資産(台湾ドル)	16.00	16.54	17.37
連 結 売 上 高 (千 台 湾 台 幣)	11,444,816	13,254,873	10,839,306
連 結 営 業 利 益 又 は 損 失 (△) (千 台 湾 台 幣)	△732,692	△158,655	170,728
親会社株主に帰属する当期純利益又は損失(△)(千台湾ドル)	△601,513	86,913	447,237
1株当たり連結当期純利益(台湾ドル)	△1.36	0.20	1.01

3. 株式取得先の概要

CPT 及び公開市場から取得する予定です。

(CPT の概要)

(1) 名 称	中華映管股份有限公司		
(2) 所 在 地	台湾 桃園市龍潭區華映路 1 號		
(3) 代表者の役職・氏名	董事長 林 蔚山		
(4) 事 業 内 容	液晶パネル及び液晶モジュールの製造・販売		
(5) 資 本 金	64,794,541 千台湾ドル		
(6) 設 立 年 月 日	1971 年 5 月 4 日		
(7) 純 資 産	12,309,228 千台湾ドル(2015 年 12 月期連結)		
(8) 総 資 産	99,899,068 千台湾ドル(2015 年 12 月期連結)		
(9) 大株主及び持株比率	大同股份有限公司 8.46%、中華電子投資股份有限公司 7.46% 仁寶電腦工業股份有限公司 6.08%、兆實投資股份有限公司 4.87%		
(10) 当 社 と の 関 係	資 本 関 係	該当事項はありません。	
	人 的 関 係	該当事項はありません。	
	取 引 関 係	当社の連結子会社である株式会社オルタステクノロジーは、当該会社より液晶パネルの仕入れを行っております。	
	関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	該当事項はありません。	

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	一株 (議決権の数:一個) (議決権所有割合:一%)
(2) 取得株式数	236,981,757 株 (議決権の数:236,981,757 個)
(3) 取得価額	3,926,787 千台湾ドル(予定)
(4) 異動後の所有株式数	236,981,757 株 (議決権の数:236,981,757 個) (議決権所有割合:53.7%)

5. 日程

(1) 取締役会決議日	平成 28 年 11 月 24 日
(2) 契約締結日	平成 28 年 11 月 24 日
(3) 株式取得実行日	平成 29 年1月(予定)

6. 今後の見通し

当株式取得は、関係当局からの許認可取得が前提となっているため、当社の当期の通期業績に与える影響については未定です。業績予想に修正が生じた場合は速やかに開示いたします。

以 上